

早稲田大学各務記念材料技術研究所オープンセミナー

主催：早稲田大学各務記念材料技術研究所

協賛：

テーマ「炭素材料・軽元素材料が拓く次世代デバイス」

現代社会を支える様々な機能性デバイスにはシリコンを筆頭とする各種重元素が用いられており、炭素材料に代表される軽元素材料は構造材や絶縁材としての使用が主であった。しかしながら、1985年のフラーレン発見を皮切りに炭素材料・軽元素材料に関する研究が爆発的に発展し、近年では既存の重元素材料を凌駕する次世代デバイス実現が期待されている。本セミナーでは、炭素材料・軽元素材料を対象に、これら新材料の合成・物性評価だけではなく、これら材料群が拓く次世代デバイスについて様々な視点から議論する。

1. 日時：2015年10月20日（火）10:00～17:45
2. 会場：早稲田大学西早稲田キャンパス63号館04・05会議室（東京都新宿区大久保3-4-1）
3. プログラム：

時間	講演題目等	講師等
10:00～10:05	所長挨拶	小山泰正（各務記念材料技術研究所 所長）
10:05～10:10	開会挨拶	竹延大志（運営委員長）
10:10～11:00	カーボンナノチューブのカスタム合成： 基板上合成、気相合成、流動層合成と、応用	野田優（早稲田大学教授）
11:00～11:50	次世代フレキシブルデバイス向け 2層カーボンナノチューブ透明導電フィルム	今津直樹（東レ株式会社）
11:50～13:00	昼食	
13:00～13:50	ゲルを用いた単層カーボンナノチューブの構造分離とその応用	片浦弘道（産業技術研究所 首席研究員）
13:50～14:40	ハニカム構造超薄膜 h-BN と BC ₃	大島忠平（早稲田大学名誉教授）
14:40～15:30	ダイヤモンド2次元正孔ガスを利用した高耐圧、 広域温度、高周波電界効果トランジスタ	川原田洋（早稲田大学教授、 各務記念材料技術研究所研究員）
15:30～16:00	休憩（コーヒープレーク）	
16:00～16:50	ナノカーボン材料を用いる有機薄膜太陽電池の研究開発	松尾豊（東京大学教授）
16:50～17:40	イオン液体研究の広がり	渡邊正義（横浜国立大学教授）
17:40～17:45	閉会挨拶	川原田洋（運営副委員長）
18:00～20:00	交流会（予定）	

オブザーバー 多辺由佳（早稲田大学教授・各務記念材料技術研究所研究員）

4. 参加費：一般 2000 円（予定） 早稲田大学教職員・学生 無料
5. 定員：150名（定員になり次第締め切らせていただきます）
6. 申込み手続き：材研ホームページの申込みフォームにてお申し込みください。
URL <http://www.waseda.jp/zaiken/index.html>
7. お問合せ先：早稲田大学各務記念材料技術研究所 オープンセミナー係（担当：岡田、藤原）
〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 2-8-26
Tel:03-3203-4782 Fax:03-5286-3771
E-mail zaikenjimu@list.waseda.jp
8. 申し込み締切：10月13日（火）正午（13日正午以降に参加ご希望の方は、直接会場へお越しください）

会場へのアクセス

東京メトロ副都心線	西早稲田駅 3番出口（早大理工方面口）直結
JR 山手線 東京メトロ東西線 西武新宿線	高田馬場駅 徒歩 15分
JR 山手線	新大久保駅 徒歩 12分
都営地下鉄大江戸線	東新宿駅 徒歩 15分
都営バス（池 88・早 77・高 71）	都立障害者センター前

地図

